

福島市の復興・創生に向けた要望

福島商工会議所は昨年創立100周年を迎えるにあたり、福島商工会議所として、10年後の福島市のあるべき姿を明確にした「ふくしま将来ビジョン」と、ビジョンの実現に向け具体的な取組みを行うためのアクションプランを策定いたしました。

アクションプランに基づき各種事業を進めるにあたり、福島市において最優先して実施すべき喫緊の課題について下記の通り要望いたしますので、宜しくご高配くださいますようお願いいたします。

記

1. 福島駅周辺を核とする中心市街地の活性化

- (1) 中合2番館の閉店や福島市公会堂の閉鎖を踏まえるとともに、福島県立医科大学保健科学部（仮称）の新設を見据えて、にぎわい交流施設を念頭に置いた中合2番館周辺の再開発の推進
- (2) 福島駅前通りの景観づくりに対する支援の継続と歩行者天国に向けた検討

2. 福島市の都市形成及びまちづくりの推進

- (1) 中核市として福島市の自主性・自立性を高める独自の施策の実施
- (2) 県北の母都市として地域連携を高める連携中枢都市圏構想の推進

3. 中小企業支援策の充実

- (1) 福島大笹生IC周辺部の有効な土地利用による工業団地、物流拠点の整備
- (2) 市内企業の「健康経営」への取組みに対する支援
- (3) 「生産性向上の実現のための臨時措置法(仮称)」に基づく償却資産に係る固定資産税の特例措置について、福島市で定める条例で課税標準を3年間ゼロとすること

4. 観光振興及び交流人口拡大策の推進

- (1) 観光振興の強化
 - ① 東北絆まつりや第50回福島わらじまつり、更には2020年東京オリンピック開会式を見据えた、わらじおどりリニューアルに対する支援
 - ② 日本版DMO候補法人である福島市観光コンベンション協会の組織機能の充実強化

- (2) 2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた取り組みの強化
- ①観光案内等の外国語表記や、無料 Wi-fi 等の整備促進
 - ②「おもてなし規格認証」の普及等、市内企業の「おもてなし力」向上に向けた支援
 - ③古関裕而・金子夫妻を主人公とするNHK朝のドラマ実現に向けた各種活動への支援・協力
- (3) 大笹生道の駅を核とする東北中央自動車道等を活用した広域観光の推進
- (4) 東北中央自動車道相馬福島道路の相馬（山上 I C）～霊山間の開通を見据えた浜通りとの交流人口拡大の推進